令和4年度 事業計画

(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

公益財団法人 伊藤青少年育成奨学会

1. 基本方針

当奨学会は、文化、スポーツ、武道、歴史、芸術、学術、教育及び国際交流・多文化理解等の各分野において、青少年の健全育成又は地域社会の活性化を目的とする活動に対し、経済的援助を行うこと、並びに振興及び普及に関する事業等を行うことで、もって次代を担う人材の育成と、豊かな文化、スポーツ、芸術等の涵養、並びに活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とする。

当該目的に基づき、令和4年度においても下記のとおり奨学金給付事業、高等学校等クラブ活動及び地域振興活動に対する助成事業、並びに地域活性化事業等を実施する。また、令和3年度に完成させた武道場「漱玉館」においては貸与事業のみならず、開設1周年を記念した「漱玉杯争奪少年大会」を県県道連盟と共催するなど、青少年育成、伝統文化継承に資する事業を積極的に企画・運営する。

2. 公益目的事業

4年度 配当金等収入見込 約 1億6千万円

繰越残高 約 6千万円

公益事業支出予算合計 約 2億2千万円

(1) 奨学金給付事業

①令和4年度新規奨学生募集、選考について

大学生・大学院生

採用人数 40人前後

募集開始 令和4年10月1日

受付期間 令和4年11月20日~12月20日

一次選考(書類) 令和5年1月24日

二次選考(面接) 令和5年3月15、16、17日

選考委員会 令和5年3月17日

会場 バロー文化ホール

最終選考(理事会)令和4年3月21日

②令和4年度奨学金給付について

1 人月額 3 万円 年額 3 6 万円 支給月 6 月 · 1 2 月 令和 4 年度奨学生募集期間 令和 3 年 1 1 月 2 1 日~ 1 2 月 2 0 日 大学院生 採用 8 人 (応募 8 人)

選考 令和4年2月1日

大学奨学生 採用38人 (応募 69人、一次通過51人→辞退2人) 選考 一次 4年2月1日 二次(面接)4年3月16、17、18日

令和4年度 大学・大学院生 総給付金額 6,228万円

給付生内訳

 大学6年生
 1人
 大学院
 5人

 大学5年生
 4人
 大学院
 8人

大学4年生 43人

大学3年生 32人

大学2年生 42人

大学1年生 38人

大学奨学生 155人

院生含全給付生合計 173人

令和4年度給付 予定額 6,228万円

(2)助成事業について

①令和4年度助成事業採用助成金額高等学校等クラブ活動40 団体2,500万円地域振興活動20 団体1,500万円合計60 団体4,000万円

②募集受付 令和4年3月20日~4月20日

④助成金贈呈式 令和4年7月 7日(木)

⑤助成金交付 令和4年7月20日(水)

(3) 主催、共催、後援、協賛等地域活性化事業について

講演・教室等スポーツ・文化事業の主催、共催など、武道場『漱玉館』の活用も含め、活性化事業を実施する。

記念催事『第1回漱玉杯争奪岐阜県選抜少年剣道大会(仮称)』

『第1回漱玉杯東海地区学生女子剣道大会(仮称)』

予算 3,000万円

- (2) 地域振興助成事業及び(3) 主催、共催、後援、協賛等地域活性化事業については、 応募状況等をみながら、助成金額を調整することとします。
- (4) 武道場 貸与事業について

地域少年団活動での利用から、大学、実業団、警察等わが国トップクラスの団体に

よる試合や合宿などでの利用を促し、広く活用されるよう努める。 予算(収入) 12万円。

(5) 広報活動について

Web サイト、および機関紙「奨学会だより」の充実を図り、ポスター、チラシなどの 媒体や、パブリシティの活用などにより、公益法人としての当財団事業の周知に努め ます。